

こんにちは
横浜市議員

日本共産党

週刊ニュース

古谷やすひこです



古谷やすひこ事務所

日本共産党鶴見区委員会内
横浜市鶴見区潮田町2-120-2



公式LINE

電話 045-504-5121

FAX 045-504-7331

ブログ: 古谷やすひこ

で検索を

山下ふ頭再開発 基本的な方向性示される



市民意見を送ろう！

意見募集期間 9月9日まで

【経過】

山下ふ頭は、2021年にIRカジノ計画が撤回されてから、新たな事業計画の策定に向けて、2023年にかけて2度にわたり市民意見募集や市民意見交換会等が実施されました。2023年8月からは、学識者と地域関係団体の代表で構成する「横浜市山下ふ頭再開発検討委員会」が開催され、まちづくりの方向性や導入機能等について議論されました。全6回の議論を経て、昨年12月に答申が横浜市長へ提出されました。このたび、横浜市は答申を受けて、基本的な方向性を取りまとめました。

【3つのテーマと基盤整備】

「世界に誇れる、魅せる『緑と海辺』空間」を柱に、三つのテーマと、交通機能の強化や災害対策への備えを盛り込んだインフラ構築の方向性が示されました。テーマ1では「多様で豊かな自然環境の創出、生物多様の保全、環境負荷の軽減など、都市と緑・海辺が共生したまちづくりを行う」

「市民が主体的に活動し、コミュニティの形成を促進する良質な空間を創出する」としています。歓迎できる方向性があります。

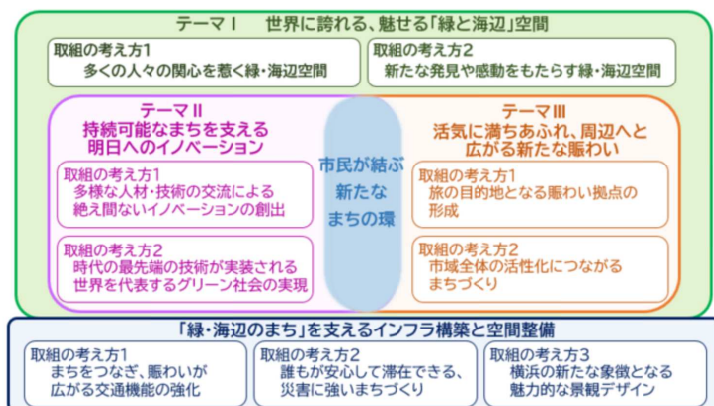
目立つ“賑わい” “活気” など…危うい

山下ふ頭は、全体の約9割が市有地であり、市民の財産である貴重なスペースです。再開発に当たっては市民に開かれて広く利用できるようにすべきで

す。しかし示された方向性では、市民利用の文字はなく「賑わい拠点の形成」（テーマⅢ）などの文言が目立ちます。この方向で進めば、一部の大手民間事業者の利益が最優先されるような大型開発を伴うものになる危険性もあります。



方向性の
取りまとめ
詳細



写真・画像：市ホームページより

「市民が気軽に行ける場に」

「広く利用できる場にしてほしい」など

みなさんの意見を横浜市へお寄せください

【市民意見応募方法】

①インターネット入力フォーム
(横浜市電子申請・届出システム)

②リーフレット付属はがき

リーフレット配架場所

- ・市民情報センター（市庁舎3階）
- ・各区役所広報相談係
- ・行政サービスコーナー、図書館PRBOX



入力フォーム

